

令和5年度第2回千曲市スポーツ振興懇話会 議事録（要約）

日時 令和6年2月1日（木） 13時30分

会場 更埴体育館（ことぶきアリーナ千曲）会議室

1. 開会

<進行：スポーツ振興課長>

<教育部長：開会>

2. 委員長あいさつ

<委員長あいさつ>

3. 会議事項

(1) 千曲市スポーツ推進基本計画見直しについて

資料1 スポーツ実施状況に関するアンケートの結果について

資料2 スポーツ推進事業の現況について

<事務局より説明>

【質疑】

E委員：回答者の年齢は50代から70代が多いが、年代の人口比で多いからか、20代から30代の回答率が低いからか。

事務局：20代から30代の回答者数が少ない。

C委員：H30～R4の「スポーツ施設利用者数の推移」と、第二次千曲市スポーツ推進基本計画の「体育施設利用者数の推移」の利用者数に大きく開きがあるが、利用者数が多い理由は。

事務局：スポーツ施設利用者数の推移について算出根拠を確認し、改めて報告する。

(2) 総合運動公園基本構想に係る戸倉体育館エリアの基本計画策定について

資料3 総合運動公園整備事業戸倉体育館エリア基本計画について

参考資料 韮崎市営総合運動公園整備基本計画【改訂版】

<事務局より説明>

【質疑】

E委員：駐車場が不足しないか。水害対策で新体育館の床を高くした方が良い。メンテナンスが大変なのでシャワー室は不要、近隣の温泉施設を利用すればよい。

事務局：駐車場は、将来的に新体育館建設予定地の北側にある民地を取得し、また新体育館と繋がる河川敷エリアに駐車場の設定を考えている。水害対策は東側道路と同等の高さを検討している。シャワールームは近隣の新設の体育館に必ずあ

り、トレーニングルーム・サッカー場・合宿利用者から要望があるので今後設置の是非を検討したい。

B 委員：軽運動室に鏡を設置するか。

事務局：武道場兼多目的運動室、軽運動室兼研修・会議室等、可能な部屋に設置したい。

A 委員：新体育館はプロバスケットボールチームを呼べる施設に。多目的グラウンドが大きすぎる。インドアコートの位置はどこになるのか。

事務局：インドアコートはサッカー場と多目的グラウンドの間に現在ある施設で、出来れば残して土のコートを人工芝に張り替え、雨天時や冬季間のトレーニングや運動が可能な施設としたい。

A 委員：インドアコートを残すと、多目的グラウンド利用者が不便なので廃止して、雨天時は体育館を利用すれば良いのでは。

事務局：体育館が使えない場合もある。添付資料は既存の施設を残し他の施設を充実させ、全体的に使えるよう図示した案で決定事項ではない。施設の要・不要など、色々な視点やそれぞれの立場からの忌憚のない発言をお願いしたい。

B 委員：新体育館のエレベーターは。

事務局：設置予定で考えている。

新体育館は市民利用と合宿利用を主に想定し、プロバスケットボールチームの誘致は想定していない。信州ブレイブウォリアーズは長野市がホームタウンで、試合は主に長野市のホワイトリングで開催しており、千曲市での開催は難しい。多目的グラウンドの大きさは、今後駐車場等の配置を考慮して決定していきたい。

インドアコートの補足で、長野市のオリンピックスタジアムは屋外のメイン野球場は稼働率が低い室内練習場は稼働率が高い。ネットがあり野球のバッティングやサッカーの練習を昼夜問わず年間通して可能で、利用料収益が一番見込める。またトレーニングルームの併設で全体的な稼働率が上がる。現状のインドアコートは土のコートで、スパイクでの練習は禁止だが、人工芝だと利用可能になる。サッカー場と野球場の間にあり、屋内の休憩スペースなど多機能に使える。

B 委員：千曲市はハンドボールが盛んなので、ハンドボールコート2面は良い。他市にキッズルームで遊ぶ子どもからガラス越しにアリーナの親が見える工夫をすることで、子連れでスポーツを楽しめる体育館がある。キッズルームが独立していると子どもは親の近くで遊び、ボールが当たる危険性があるので検討してほしい。

C 委員：大学生の合宿誘致のため、ラグビー合宿に特化した菅平の様にプロが使う設備等、トレーニングルームの施設にある程度力を入れてはどうか。

G 委員：菅平のラグビー合宿を見学や応援に来た保護者が戸倉上山田温泉に宿泊する。菅平周辺の宿が確保しづらい面もあるが、温泉が目的で来る。エントランスゾーンに人が集まる施設、足湯の様な施設があると、保護者と地元民との交流が生まれ、リピーターになるのでは。スポーツ観戦者や、大会・練習の送迎をす

る保護者が空き時間に利用できる。ストリートバスケットボールが出来る施設があると、予約不要で利用出来、プレイヤー同士に加えて市民との交流も生まれる。リピーターを増やすには施設だけでなく、市民との交流が大事で、核となる施設の設置を希望。日本一長い足湯に机があり本が読める施設など、足湯をきっかけに体育館や野球場、トレーニングルームが周知され、収益につながる。またドッグランも良いのではと思う。

B 委員：現戸倉体育館に充実したトレーニングルームがあるが、奥の目立たない場所にあり殆ど知られていない。入口の近くにガラス張りで配置して来館者から見える様にし、指導員を配置しアドバイスが受けられた方が良い。上山田温泉だけでなく体育館の横に足湯があると、試合に出ない人が足を温める等、繋がりや人の流れが出来て良い。

G 委員：上山田の足湯は合宿の時期に学生が多く利用しており非常に人気がある。

B 委員：新戸倉体育館に来ると足湯がある、近くに温泉もあるなど、人の流れや繋がりが生まれると良い。

G 委員：足湯で市民と交流することで、戸倉上山田温泉の地元民おすすめ情報を知り、宿泊して滞在時間が長くなることに繋がるのが新戸倉体育館の真骨頂では。

B 委員：体育館だけというイメージではなく、広いイメージで市内を訪れるようになるのでは。

事務局：屋内スポーツゾーンの温泉保養施設跡地の源泉が使えれば可能性がある。運営を民間業者に任せ、トレーニングルームのイベントや定期的な教室の開催、指導員の配置を求めるなど、出た意見を一つでも多く生かしていきたい。

A 委員：視察した塩尻市の体育館はトレーニングルームが表側・駐車場側の来館者から見えるところ配置され、会員制で専門の指導員が常駐していた。運営をプロに任せるなら、意見を聞いて配置を考えた方が良い。

H 委員：官民連携事業の内容や仕組みについて説明をしてほしい。総合運動公園になぜ陸上競技場の整備が含まれないのか。トレーニングルームについて、スポーツ実施状況に関するアンケートでは筋トレが上位なので、専門家を配置し定期的な教室を開催するよう前向きに進めて欲しい。ニーズに合った形で進んでゆくことが大事。特徴ある施設として「ハンドボールコート2面」で売り出したいとの話だが、実際にどのくらい競技者がいるか、クラブ数が少ない状況で稼働率はどうか。可能であればスポーツ実施状況に関するアンケートも含めた、利用状況の確認を。トレーニングルームや健康増進を売りにしてはどうか。体育館は冬場に稼働率が上がる。特に屋外スポーツのサッカーやソフトテニスなど屋外では出来ず、冬場に活動できる施設が不足している。冬場の稼働率などを分析し反映してほしい。色々な体育館に行ったがキッズルームだけでなく授乳室も必ずある。どんな人でも活用できる体育館が望ましい。サッカーの大会時に駐車場で着替えているので更衣室の設置をしてほしい。戸倉体育館とことぶきアリーナ千曲の卓球台の使用頻度が低く、ことぶきアリーナ千曲で足りれば、新戸倉体育館用に卓球台を買うお金でトレーニングマシンを買える。柔

道・剣道場もことぶきアリーナ千曲に立派なものがあるので、稼働率が低ければ、鏡のある部屋やことぶきアリーナ千曲に足りない施設を作る方向もあるのでは。令和 10 年の国民スポーツ大会に間に合うように新体育館の建設を目指しているが、大会終了後にどのように使うか、健康増進又は競技力向上などビジョンを踏まえながら検討してほしい

B 委員：国民スポーツ大会終了後の新戸倉体育館をどう使うかは大事。千曲市のハンドボール競技について、市内 4 中学校全てにハンドボール部がある。前回のやまびこ国体の際にハンドボール競技会場になった経緯があり、ハンドボール競技を推進している。各中学校の体育の先生は殆どハンドボール競技経験者で千曲市として力を入れており、北信越の大会にも出場している。また 2028 やまなみ国スポでもハンドボール競技会場に内定しているなど歴史がある。国スポで子どもたちが試合を観戦し、大会終了後にハンドボール競技を始めるきっかけになる。ハンドボール部に入部する生徒が野球部より多く人気がある。やる人が少ないから止めるのではなく、ハンドボール観戦や体験で、国スポに向けて子どもたちにアピールし、少しでも競技人口を増やし、ゆくゆくはハンドボールの選手になってもらえれば良い。現在千曲市出身の女子ハンドボール選手が活躍している。長い目で見て続けて行くことも大事。ハンドボール競技は中学校や高校に部活があって盛んで広まっているので、引き続き盛り上げて行ってほしい。

H 委員：千曲市スポーツ協会加盟団体別会員数推移グラフを見ると、バスケットボールの伸びが大きく、人数も突出して多い。5 年後 10 年後には子どもの数は明らかに減る。都市部と違い生徒数が少ない中で育成するには、指導方法・新人勧誘等は今までと変えないといけない。中学校の部活も地域移行でクラブ化されている。中学校の部活の生徒や教師の数、余剰教員の数も考えて、精査した方が良い。少子化は全国の課題でそれを踏まえて、令和 10 年の国スポ開催後の新戸倉体育館の利用について考えておく必要がある。

E 委員：千曲坂城クラブの運営に携わっているが、今後少子化で様々な問題が出てくるのが想定される。令和 4 年度 5 月現在の市内 4 中学校に屋代附属中学校、坂城中学校を加えた更埴地区のデータでは、部活動に参加している生徒が 1,691 名、野球 77 名 (4.5%)、サッカー 93 名 (5.5%)、剣道 79 名 (4.7%)、柔道 20 名 (1.2%)、バスケットボール 187 名 (11.0%)、ハンドボールが一番多く 223 名 (13.2%)。現状と将来を見込んで新戸倉体育館の「ハンドボールコート 2 面」は千曲市のアピールになり、合宿利用を促進する大きな要素になるのでは。現状の比率は今後どうなるかわからないが、考える一つの材料になると思う。

B 委員：現戸倉体育館でのハンドボールの小学生・中学生・高校生の試合数は統計をとれば相当数あるのでは。秋は毎週大会が開催されている。北信越大会の際は県外ナンバーの車が多く停まっている。千曲市がハンドボールに力を入れているので、近隣県で大会を開催する際に戸倉体育館が選ばれる頻度が高いと思う。

事務局：ハンドボールは小学校・中学校・高校に部活がある。北信越大会は石川県や福井県に強豪校が多く、北信越等の大会も石川県や福井県の開催が多い。新戸倉体育館の「ハンドボールコート2面」の大きさは、県内には無く、全国でも数少ない。中学・高校・大学の北信越大会が開催され、保護者等も多く訪れ、戸倉上山田温泉に宿泊する可能性がある。大会も春の新人戦、秋の大会等があり、特に中学生は全国規模の春の新人戦後に泊りがけの交流会がある。中学生や高校生が全国から集まる。アリーナの規模が大きいと、冬季間の利用では半分をソフトテニス、半分を他の競技が利用することが可能。令和10年の国民スポーツ大会会場として整備を目指しているが、後利用については民間業者のノウハウを生かし、どの様に使い、収益を上げるかしっかり考えていきたい。

PPP・PFIについて、簡単に説明すると「行政の代わりに民間がノウハウを生かして行う」となる。従来手法は市が設計・建設・維持管理・運業者とそれぞれ別で発注・契約するが、公民連携手法では設計・建設・維持管理・運営を一括で発注・契約を行う。メリットは運営事業者の意見を取り入れた設計、民間ノウハウを生かしたコスト削減が可能な点。DBO方式は公設民営、デザイン・ビルド・オペレーションの略で設計・建設・運営を一括発注・契約。リース方式は民設民営、民間が建てた建物を市が借りる。PFI・BTO方式は民設民営、建物は市の所有だが、発注時に一括で設計・建設・運営を民間企業と契約・発注。整備手法は今後決定するが、基本計画で必要な施設を決めて行く必要があるため、規模感や必要な施設について意見をお願いしたい。

H 委員：合宿誘致を定着させるため、県の高体連、各競技の協会に空き状況を伝える、又は過去に利用した学校に合宿利用の電話を架けるなど、営業努力をするべきでは。何もせず待っているだけでは合宿利用が増えない。

事務局：現状は関東圏の学生が多く、戸倉上山田温泉組合が主に誘致しており、市は働きかけていない。年間調整で空いている時間を利用し、土日は大会、夜間は市民利用に支障があるので、平日の昼間の利用が中心。宿泊施設から送迎バス等で移動して昼間に合宿を行い、夕方温泉に浸かって疲れを癒す。日程は3泊4日から4泊5日が多い。スポーツ振興課への予約調整は、当初は戸倉上山田温泉組合が行っていたが、現在は各宿泊施設が行っている。後利用や合宿誘致を積極的に進めるために「ハンドボールコート2面」とし、あらゆるスポーツに対応出来る点をフルに生かし、令和10年以降も市民利用と合宿利用にフル活用出来る施設というビジョンで進めていきたい。

A 委員：色々な意見を参考に、事務局で案を作成してほしい。今回は体育館に関する意見が多いが、屋外施設の検討は改めて行うか。

事務局：屋外施設、特に野球場の要望、また駐車場の心配やエントランスゾーンへの足湯設置等含めてまずは基本計画をまとめた。野球場に関しては、今回詳細までは決定しない予定。あくまで戸倉体育館エリアの中に体育館、野球場、駐車場が配置でき利用者が利用出来るかを検討したい。まずは基本計画をつくり、新戸倉体育館の建設に着手、令和10年の国民スポーツ大会を開催し、新戸倉

体育館を活用しながら、屋外スポーツ施設を整備し総合運動公園に定めて、スポーツ・まちづくりの拠点としたい。

H 委員：陸上競技場を作る予定はあるか。新戸倉体育館に空調を設置するか。

事務局：陸上競技場を設置するには、現在の敷地の 2 倍の用地が必要となる。市内には戸倉地区の大西緑地公園、上山田地区の萬葉の里スポーツエリアに、陸上競技場の 400mトラック 6 レーンが設置されている。市内の中学校の陸上部は戸倉上山田中学校のみで利用者が少なく、2 面陸上競技場があるので十分であると判断した。空調はことぶきアリーナ千曲と同様に新しい体育館は全館空調が標準装備となっており、設置予定で進めている。

4. その他

<事務局より次回日程について説明>

5. 閉会

<進行：スポーツ振興課長>

<教育部長：閉会>